

～ 不登校支援とひきこもり支援の連携について ～

総合教育会議 資料  
令和7年6月25日  
教育部指導課

# 次第

1

不登校とは

2

不登校未然防止の取組について

3

不登校児童生徒及び保護者への支援について

4

連携・接続について

# 1 不登校とは

---

何らかの心理的、情緒的、身体的あるいは社会的要因・背景により、登校しないあるいはしたくともできない状況にあるために**年間30日以上欠席**した者のうち、病気や経済的な理由による者を除いたもの

児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査（文科省）における「不登校」

# 1 不登校とは

**長期欠席（欠席等の日数が30日以上）**

## 病気

- ・ かぜ・頭痛・中耳炎
- ・ けが・骨折 など

## 不登校

- ・ 人間関係
- ・ 非行・無気力 など

## その他

### 経済的理由

- ・ 教育費が出せない
- ・ 児童生徒が働いている

### コロナ感染回避

- ・ コロナ感染回避  
(本人保護者の意思 等)

## 2 不登校未然防止の取組について

### ○魅力ある学校づくりの推進

児童生徒が楽しく安心して通うことができ、もっている力を発揮できるような学校にするために

#### ア 授業改善（分かる授業、楽しい授業の実践）

##### 生徒指導の4つの視点を意識した授業改善

自己存在感の感受

共感的な人間関係

自己決定の場

安心安全な風土の醸成

- ・ 銚田市授業スタイル2ndをベースとした**授業改善**

～一人一人が「わかった」「できた」を実感できる授業づくり～

- ・ 1人1台端末を活用した「個別最適な学び」と「協働的な学び」とを往還しながらの一体的な充実

## 2 不登校未然防止の取組について

### ○魅力ある学校づくりの推進

児童生徒が楽しく安心して通うことができ、もっている力を発揮できるような学校にするために

### ア 授業改善（分かる授業、楽しい授業の実践）

**知りたい!をつなげる 探究的な学び**

Q「探究的な学び」って、どんな学び?  
A 自分から課題を見つけて、解決することを取り返す学びです。  
(自分のよさや可能性をのびし、夢や目標の実現につながります。)

「探究的な学び」のイメージ

情報の収集 整理・分析 まとめ・表現  
読む 書く 聞く 調べる 話す 書く やってある 話す 書く やってある  
いろいろな方法を比べて、最もよい方法を選ぶほう

なぜ? 自ら学ぶ力 振り返り  
調べる 見る 聞く 調べる 話す 書く 調べる  
もっと知りたい! 分かった! なるほど できた!  
分らない できた!

学習のポイント

課題の見え 学習活動

このまでの生活経験、既習事項、新たな気付き・発見  
(例)なぜ、〇〇は、△△なのだろうか。

インプット

読む 見る 聞く 調べる

アウトプット

話す 書く やってある

できるよくなったことや分かったこと、きっかけとなったこと、次に取り組みたいことをまとめる。

**銚田市授業スタイル 2nd**

新学習指導要領 前文  
一人一人の児童生徒が、自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となることできるようにすることが求められる。

何ができるようになるか  
社会に開かれた教育課程の実現  
「カリキュラム・マネジメント」の実現

何を学ぶか 主体的な学び どのように学ぶか

生かす つかむ  
振り返る 見直す 予想する  
まとめる 考える(個)

深い学び 対話的な学び  
交流する(広げ深める)

すてい! できたよ もっと知りたい!! どうしてかな? 何が? 何が? 何が?  
あのやり方かな? 前に学んだよ! こしたら分かる、このやり方  
こんなことが分かった! こつ考えてみよう! みんなはどの? 考えたのかな  
やばいのか! こしたらどう? みんなはどの? 考えたのかな

※図は、学びの順序性や学びの過程を全て網羅することを示すものではありません。

### 児童生徒アンケート結果

	R5	R6
学校が楽しい	94%	96%
授業が分かる	94%	98%
自ら進んで学習に取り組んでいる	92%	93%

## 2 不登校未然防止の取組について

### ○魅力ある学校づくりの推進

児童生徒が楽しく安心して通うことができ、もっている力を発揮できるような学校にするために

#### イ 児童生徒の小さなサインSOSを見逃さない体制

- ・朝の出席確認時、休み時間、授業時等の様子の変化の観察
- ・1人1台端末を活用した「**こころの天気**」（アプリ）による児童生徒の状況把握
- ・欠席状況、保健室利用状況等の確認
- ・アンケート、教育相談等による状況把握
- ・**ハイパーQU**による児童生徒の意欲や満足感の確認

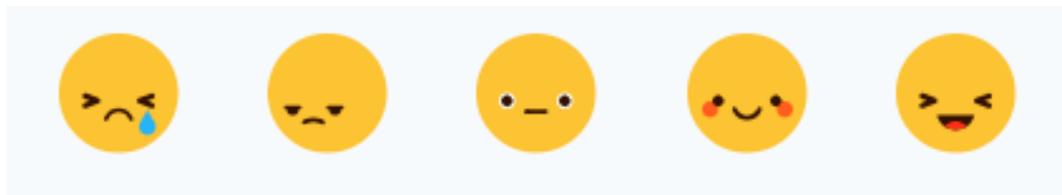
#### ウ 相談しやすい風土（学級、学校の環境）、環境づくり

- ・**ハイパーQU**による学級集団の状態把握
- ・校内オンライン相談窓口の設置
- ・SC、SSWの活用

## 2 不登校未然防止の取組について

### こころの天気について

- 1 目的  
児童生徒の心の健康状態を把握する**一助**とする
- 2 児童生徒の入力について  
児童生徒が一人一台端末で学習する際に、学習 e ポータル (L-Gate) を開くと「こころの天気」の入力画面が自動的に表れるので、自分のこころの状況を表す顔のマークを選んで回答する。



## 2 不登校未然防止の取組について

### こころの天気について

#### 3 教師の確認について

L-Gateから**学級全体、個人の回答状況が確認できる。**

#### 4 活用方法

不安や不満を抱えている児童生徒に気付き、情報収集や観察をすることで、対応につなげることができる。

※ このアプリの情報だけで教員がすぐに声かけをすると、児童生徒が心の状況を正直に回答しなくなることも考えられる。日頃からの観察や周囲からの情報等、総合的に判断して対応する。

### 3 不登校児童生徒及び保護者への支援について

#### 欠席理由の確認、判断

- ・ 保護者からの連絡
- ・ 本人からの聞き取り
- ・ 周囲からの情報収集

↓ 病気や経済的な理由以外での欠席が疑われる

#### 校内不登校対策委員会による、アセスメントと支援方針の検討、決定

《ケースに応じた対応・支援》

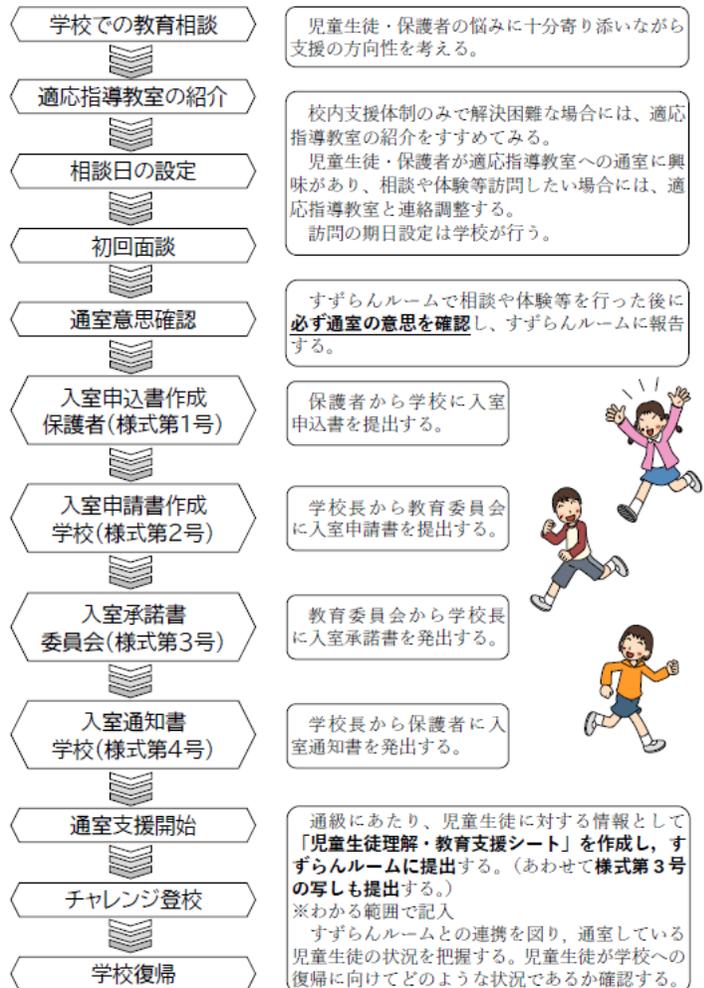
- ・ 不安・不満材料の除去

(学校内に不安・不満材料がある場合等→友人関係の修復等 学校で対応)

- ・ **SC**による**カウンセリング**
- ・ **すずらんルーム**につなぐ
- ・ **SSW**を活用し、**外部関係機関**につなぐ 等

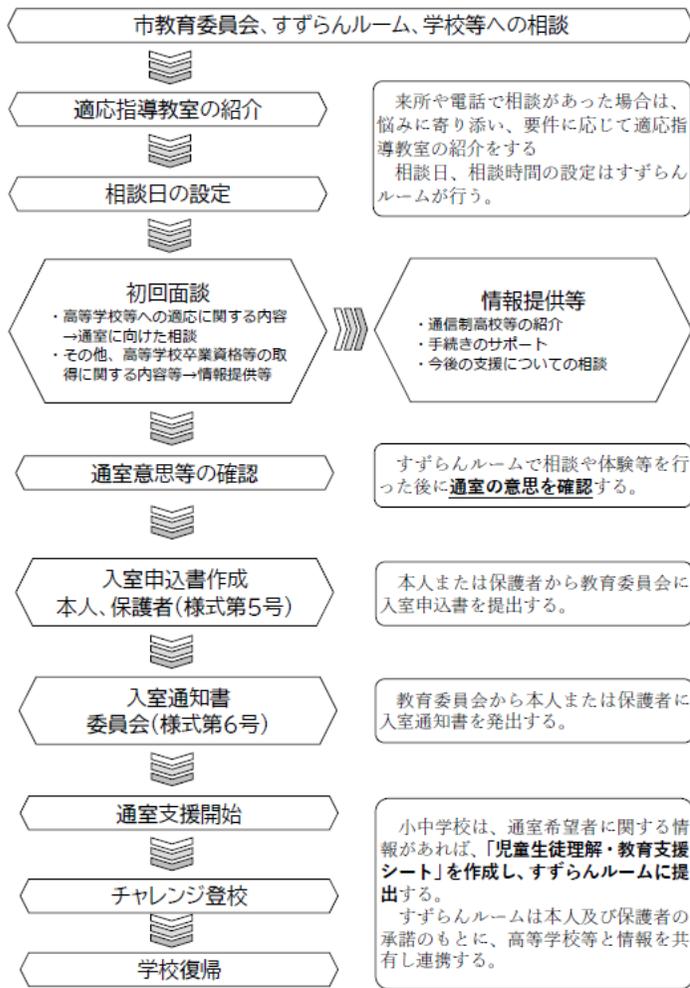
# 3 不登校児童生徒及び保護者への支援について

## 銚田市適応指導教室「すずらんルーム」通室の流れ（小中学生）



※ 入室申込書は、年度毎に提出が必要です。

## 銚田市適応指導教室「すずらんルーム」への相談について（中学校を卒業した方）



※ 入室申込書は、年度毎に提出が必要です。

## 4 連携・接続について

---

小・中・高の不登校が**約30万人**に急増。90日以上の不登校であるにもかかわらず、**学校内外の専門機関等で相談・指導等を受けられていない小・中学生が4.6万人**に  
COCOLOプラン（R5.3.31）より

## 4 連携・接続について

### 銚田市の不登校児童生徒に関わる主な関係機関（R5）

令和5年度 不登校児童生徒に関わる主な関係機関					
	関係機関名		校種	校種別割合	割合
1	教育支援センター	すずらんルーム	小	9.4%	7.9%
2	教育委員会及び教育支援センター等の教育委員会所管機関		中	7.0%	
3	児童相談所、福祉事務所		小	0.0%	3.4%
			中	5.3%	
4	保健所、精神保健センター		小	0.0%	0.0%
			中	0.0%	
5	病院、診療所		小	25.0%	12.4%
			中	5.3%	
6	民間団体、民間施設		小	3.1%	3.4%
			中	3.5%	
7	上記以外の機関		小	6.3%	2.2%
			中	0.0%	
8	養護教諭		小	28.1%	30.3%
			中	31.6%	
9	SC、相談員等		小	28.1%	40.4%
			中	47.4%	
	計				100%

## 4 連携・接続について

---

- 鉾田市では、**全ての不登校児童生徒が**いずれかの関係機関に**つながっている**。
- 主な関係機関が「養護教諭」や「SC」の場合、中学校卒業後に関係が途切れてしまうことが考えられるので、**中学校3年生時点では、必ず「養護教諭」や「SC」以外の関係機関との接続も図るよう**に努めている。また、進学先等にも、それまでの対応等について情報を提供している。
- △ 中学校卒業後の生徒の状況については、市教育委員会では把握することができない。